

8月土砂投入ストップ! 首都圏集会

—土砂で辺野古に運ぶな！本土からの特定外来生物—

政府は、8月17日からの土砂投入を沖縄県に通知しました。

重大な局面を迎える辺野古新基地建設。埋立に投入される土砂は、東京ドーム17個分。その8割は、本土（西日本）から持ち出されます。すでに搬出予定地では、環境や景観の破壊が進行しています。特定外来種対策すら示さないままの土砂投入など、絶対に許されません。政府に「生物多様性国家戦略」を守らせ、本土側から土砂を搬出させないために、力を合わせましょう！

7月25日(水) 18時開場 18時30分開会

全水道会館・4階大会議室 (JR・地下鉄「水道橋」)

【報告】 辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会

阿部悦子 共同代表

- * 西日本搬出現地から
- * 全国港湾労組
- * 沖縄現地から 北上田毅さん 他

【連帯アピール】 共催・協賛団体 他から

【参加費】 500円



防衛省・環境省交渉やります!

7月26日(木)

午後の時間帯に、国会議員会館内を予定しています。
詳細が決まり次第、お知らせします。

【主催】 辺野古土砂搬出反対全国連絡協議会 / 辺野古土砂搬出反対!首都圏グループ

【共催】 辺野古の海を土砂で埋めるな!首都圏連絡会

【協賛】 「止めよう!辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会

